

《仙台市の診断書・意見書様式の変更について》

※「2. 活動能力の程度」及び「4. 換気機能」の欄の記載を一部変更しました。

年 月 日

呼吸器の機能障害の状況及び所見

氏名： _____

(該当するものを○でかこむこと)

1. 身体計測

身長 _____ cm 体重 _____ kg

活動能力の程度のカテゴリを、修正MRCグレード分類に準拠したものに変更しました。

2. 活動能力の程度

ア.	激しい運動をした時だけ息切れがある。
イ.	平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
ウ.	息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることもある。
エ.	平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
オ.	息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3. 胸部エックス線写真所見 (年 月 日)



ア. 胸膜癒着	無・軽度・中等度・高度
イ. 気腫化	無・軽度・中等度・高度
ウ. 線維化	無・軽度・中等度・高度
エ. 不透明肺	無・軽度・中等度・高度
オ. 胸郭変形	無・軽度・中等度・高度
カ. 心・縦隔の変形	無・軽度・中等度・高度

4. 換気機能 (年 月 日)

ア. 予測肺活量 _____ L (実測肺活量 _____ L)

イ. 1秒量 _____ L (実測努力肺活量 _____ L)

ウ. 予測肺活量1秒率 _____ % (=イ/ア×100)

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式(L)

男性 $0.045 \times \text{身長(cm)} - 0.023 \times \text{年齢(歳)} - 2.258$

女性 $0.032 \times \text{身長(cm)} - 0.018 \times \text{年齢(歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性18-91歳、女性18-95歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

実測肺活量と実測努力肺活量の記載欄を追加しました。

肺活量予測式を、「日本呼吸器学会の予測式(JRS2001)」に変更しました。
(ノモグラムの様式は削除)

5. 動脈血ガス (年 月 日)

ア. O₂分圧 : _____ Torr

イ. CO₂分圧 : _____ Torr

ウ. pH : _____

エ. 採血より分析までに時間を要した場合 時間 _____ 分

オ. 耳朶血を用いた場合 : [_____]

6. その他の臨床所見